Governor's Monthly Letter

2026-27

11
Nov.2026

持続可能な
インパクトを
生み出そう

CREATE LASTING IMPACT

Rotary District 2640
WAKAYAMA & South OSAKA



ガバナー公式訪問（9月28日～10月23日）

Rotary RID2640 | ガバナー月信

2026-27 年度
国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 岡本 弥生

目　次

2026 年 11 月 ガバナーメッセージ …… 1

【委員会活動報告】

クラブ青少年奉仕委員長会議 (青少年交換プログラム説明会) を開催しました … 4

【クラブ活動報告】

そ～りゃ　そ～りゃ　太鼓に笛 …… 7

和歌山県知事表敬訪問 …… 9

児童養護施設大根種まき＆ BBQ …… 10

夜 10 月 21 日 (水)　～紀州・白浜温泉「むさし」にて～
田辺東ロータリークラブ・田辺はまゆうロータリークラブ
合同例会＆懇親会 …… 11

献血活動 …… 12

新会員の紹介 / 訃報…… 13

令和 8 年熊本地震 支援金について …… 14

令和 8 年熊本地震 支援金送金のご連絡ならびにお見舞い …… 15

ハイライトよねやま Vol.319 …… 16

会員数報告（2026 年 9 月）…… 18

My Rotary 登録状況（2026 年 10 月）…… 19

11 月の行事予定表 …… 20

2026年11月 ガバナーメッセージ

「善意が紡ぐ、持続可能なインパクト」
～ロータリー財団月間に寄せて～

ガバナー　岡本 弥生

山々の木々が鮮やかに色づき、深まりゆく秋の実りを感じる季節となりました。地区内各クラブの会長・幹事ならびに会員の皆様におかれましては、日頃より地域に根ざした献身的な奉仕活動を展開され、ロータリーの理想を力強く体現していただいておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

11月は、国際ロータリーが定める「ロータリー財団月間」です。ロータリー財団は、世界中の会員から寄せられる寄付という名の温かいお気持ちを原動力として、人道的奉仕、教育の支援、そして世界理解と平和の推進のために世界中で「良いこと」を実現し続けてまいりました。　今年度、国際ロータリーは「持続可能なインパクトを生み出そう（CREATE LASTING IMPACT）」という力強いメッセージを掲げています。このメッセージを私たちの地域社会へ力強く根付かせるため、第2640地区では「ロータリー会員であって良かったと感じられる一年に」を基本方針として掲げ、歩みを進めております。ロータリー財団月間を迎えるにあたり、私たちが手を取り合って分かち合う「善意」が、いかにして人々の人生を変え、持続可能な変化を生み出しているのかを、皆様と共に今一度深く見つめ直したいと存じます。

1. 世界を動かし、人道支援の礎を築いた「ポリオ根絶」への挑戦

ロータリー財団の活動を語る上で、私たちが最も誇りとすべき歴史的な大事業が「ポリオ根絶」への不屈の挑戦です。数十年間にわたり、世界中のロータリアンが情熱と資金を注ぎ込んできたこの取り組みは、かつて年間数十万人もの子どもたちの未来を奪っていた感染症を、根絶まであと一歩のところまで追い詰めました。

ロータリーの行動計画において最優先事項として掲げられている通り、ポリオ根絶活動を通じて私たちが築き上げてきた国際的なパートナーシップ、専門知識、そして献身的なボランティア精神の遺産は、保健・衛生分野をはじめとする世界中の人道支援の基盤としても大きな力を発揮しています。「変化は始まりに過ぎず、インパクトこそが永続する」という言葉の通り、私たちが子どもたちへ投下するワクチンの一滴は、病の根絶にとどまらず、次世代の命と未来を守り続ける永続的なインパクトそのものです。ポリオのない世界を次世代に引き継ぐその日まで、私たちは手を緩めることなく歩みを共に進めていかなければなりません。

2. あなたの善意が地域と世界を変える「シェアシステム」と補助金事業

ロータリー財団の素晴らしさは、世界規模の壮大なプロジェクトを動かす力を持つと同時に、

私たちの日々の善意が、自分たちの身近な地域社会の課題解決へと還流する極めて洗練された仕組み（シェアシステム）を備えている点にあります。　皆様からお預かりした「年次基金寄付」は、3年間にわたり安全に運用された後、その半分が地区財団活動資金（DDF）として地区へ戻され、「地区補助金」や「グローバル補助金」となってクラブの奉仕活動の大きな力となります。　水と衛生の改善、基本的教育と識字率の向上、母子の健康、そして地域経済の発展や環境保護に至るまで、世界各地で展開される人道奉仕はもちろんのこと、地元自治体や市民と連携して行う地域独自の奉仕活動も、この財団補助金によって支えられています。自クラブの単独予算だけでは実現が難しかった大きな夢も、ロータリー財団と世界中の仲間が手を取り合うことで、確かなインパクトを伴う現実の事業へと進化させることができるのです。

3. 身近な地域社会に寄り添い、誇りを育む奉仕の実践へ

ロータリーのビジョン声明には、「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」と謳われています。　今年度、第2640地区では、会員の皆様が活動を通じて心から誇りを感じられるよう、地区内の奉仕活動の見える化を推進するとともに、児童養護施設利用者の自立支援事業など、地域に深く寄り添う継続的な奉仕に取り組んでおります。

奉仕の輪は、世界という大きな舞台だけでなく、私たちが暮らす身近な足元にも広がっています。私たちがロータリー財団を支援し、活用することは、遠く離れた異国の人々を救うことであると同時に、私たちの愛する和歌山・南大阪の地域社会をより豊かにし、次世代へ希望をつなぐ架け橋となることです。多様な職業を持ち、地域を支えるリーダーである私たちが互いの絆を深め、共に奉仕に汗を流すことこそが、「ロータリー会員であって良かった」という心からの実感につながると確信しております。

4. 未来を拓く具体的なアクション ～一人ひとりの温かいお心を～

このロータリー財団月間に際し、今年度の地区目標ならびに一人ひとりが無理なく参加できる具体的なアクションについて、皆様の温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

- **ロータリー財団寄付目標へのご協力**

  第2640地区では、今年度の寄付目標を以下の通り掲げさせていただいております。

  - **年次基金寄付：会員一人当たり180ドル**
  - **ポリオ・プラス基金寄付：会員一人当たり30ドル**

一人ひとりの一歩は小さくとも、地区内約1,500名の会員が集うことで、極めて大きな力となります。クラブの実情に合わせ、全会員参加による温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

- **ロータリーカードの積極的なご活用**

  日常の例会場費、飲食費、消耗品購入などの決済に「ロータリーカード」をご活用いただくことで、利用額の0.3%がカード会社よりポリオ根絶資金へと自動的に寄付されます。銀行振込手数料の削減と同時に人道支援へと直結する、まさに一石二鳥の賢い支援手法です。

• **財団補助金の積極的な申請と活用**

地区ロータリー財団委員会では、各クラブが円滑に地区補助金やグローバル補助金を活用できるよう、丁寧なサポート体制を整えております。ぜひ各クラブの特色を活かした素晴らしい奉仕事業を立案し、財団の力を存分に活かしてください。

【結びに代えて】仲間と共に、輝かしい未来へ

ロータリーの最大の価値は、何よりも「人」にあります。同じ志を持つ仲間との横のつながり、そして次世代へと受け継がれる縦のつながりがあるからこそ、私たちは困難な課題にも前を向いて立ち向かうことができます。　私たちがロータリー財団を通じて届ける支援は、単なる金銭の寄付ではなく、世界中で生きる人々の命を救い、子どもたちの笑顔を守り、地域社会の未来を切り拓く「希望の灯火」です。

どうぞこの 11 月、各クラブの例会や卓話におきまして、ロータリー財団が果たす役割やその意義について語り合っていただき、私たちが手を取り合って生み出すインパクトの大きさを再確認していただければ幸いです。　皆様と共にロータリー活動を心から楽しみ、誇りを分かち合える実り多き一年となりますよう、引き続き温かいご理解と力強いご協力を賜りますようお願い申し上げます。

委員会活動報告

クラブ青少年奉仕委員長会議（青少年交換プログラム説明会）を開催しました

青少年交換委員会　委員長　時任 隼成

■ 開催概要

去る 10 月 18 日（日）、和歌山ビッグ愛 1 階大ホール（和歌山市）において、クラブ青少年奉仕委員長会議（青少年交換プログラム説明会）を開催いたしました。地区内【18】クラブの青少年奉仕関係委員長の皆様にご出席いただきました。

岡本弥生ガバナーは公務と重なりご欠席のため、原伸行副代表幹事にご出席いただき、点鐘ならびにガバナー挨拶の代読をしていただきました。ガバナーからは、青少年交換プログラムは若い世代が異文化を体験し国際理解と平和の心を養うロータリーが世界に誇る事業であること、その価値を地区内すべてのクラブや地域社会に広く周知し協力体制を強めたいこと、そして青少年の安全と青少年保護方針の遵守が事業の根幹をなす最優先事項であることが述べられました。

■ 第一部　青少年交換プログラムの説明

豊岡敬副委員長より、ロータリー青少年交換プログラムについて説明がありました。高校生が 1 年間海外の高校に通い、ホストファミリーのもとで生活する交換留学プログラムで、滞在費・学費は受入側のロータリークラブが負担します。日本で最初の派遣は 1962 年、当地区でも約 20 年前に始まり、来日・派遣あわせて 340 名以上の学生が参加してきました。費用が実費に近く、地域のロータリークラブが会員全員で学生を見守る、安全面でも優れたプログラムです。

また、地区とクラブの役割分担として、地区は海外の地区とのやり取りやビザの手続きを、クラブはホストファミリーの確保や受入校との調整を担うこと、受入れを行うクラブには地区から年間 60 万円を助成していますが、実際には年間 120 万円程度の費用がかかるため、前年度の予算編成時にご準備いただきたいことが説明されました。

続いて、2028-29 年度の長期派遣候補生の募集について案内がありました。

- 応募資格：地区内在住で、出発時 18 歳未満の高校生（学校とロータリークラブの推薦が必要）
- 応募締切：2027 年 6 月 30 日（水）（スポンサークラブを通じて仮申請書を提出）
- 選考試験：2027 年 7 月 25 日（日）予定（英語の筆記・口頭試験、ガバナー面接）
- 派遣期間：2028 年 8 月出発、2029 年 7 月帰国（定員最大 4 名）

例年、春の新学期に校内で募集していただくのが効果的です。各クラブにおかれましては、地域の高校へのご案内をお願いいたします。

■ 第二部　青少年交換に関する MOU（覚書）について

時任より、クラブが姉妹クラブ･友好クラブ等と行う青少年の交流について、地区との MOU（覚書）締結をお願いしました。

国際ロータリー（RI）は、2005 年以降、青少年交換に参加する地区に法人化・賠償責任保険・危機管理体制を求め、RI の認定を受けた地区のみが青少年交換を行えることとしています。また、2017 年に RI が全世界に配信した「ロータリー青少年保護の手引き」では、海外のクラブが受入れや手配をする青少年の旅行は「青少年交換」とみなし、地区の青少年交換委員会を通じて行うことが定められています。今年 5 月の全国青少年交換研究会でクラブ独自の交換は禁止であることが全国に改めて周知され、7 月の全国 RYE 委員長会議で全国共通の MOU の雛形が示されたことを受け、当地区でも手続きを整えることといたしました。これまで地区から十分にご案内できていなかったことをお詫びするとともに、学生の安全とクラブ・会員の皆様を守るための手続きとしてご理解をお願いいたしました。

【各クラブへの周知事項】

1.「長期」「短期」「みなし」青少年交換について

・長期交換：約 1 年間、地区を通じて海外の地区と学生を派遣・受入れするプログラムです。
・短期交換：夏休みなどを利用した数週間程度の相互ホームステイなど、短期間の派遣･受入れです。
・みなし青少年交換：海外のロータリークラブや地区が受入れや手配をする青少年の旅行は、期間の長短にかかわらず「青少年交換」とみなされます。姉妹クラブ・友好クラブとの青少年の交流や、クラブが関わる海外研修などが該当します。

※自治体主催の姉妹都市交流などで、クラブが受入れや手配に関わらず歓迎行事などに協力するだけの場合は該当しません。判断に迷う場合はご相談ください。

2. 必須手続き：地区との MOU 締結

・クラブとして短期交換・みなし青少年交換を行う場合は、実施前に地区と MOU（覚書）を締結してください。
・MOU の雛形（全国共通）にクラブ会長・幹事が署名し、ガバナー事務所へご提出ください。地区ガバナーと地区青少年交換委員長が承認します。
・毎年継続して実施するクラブは、毎年度初めにご提出ください。
・雛形どおりにご締結いただければ、地区として次年度の実施を保証いたします。内容の変更を希望される場合は、理由と対案を書面でご相談ください。
・参加する学生の海外旅行保険への加入を必ずご確認ください（RIJYEM の短期向け保険も利用できます）。
・雛形・ご相談は、ガバナー事務所または青少年交換委員会までお問い合わせください。

質疑応答では、長年姉妹クラブとの交流を続けてこられたクラブなどから、クラブの費用負担、緊急時に地区がどこまで支援するのか、クラブが主体となる奉仕活動と地区の関わり方などについて、

活発なご意見をいただきました。事業の主体はあくまでクラブであり、地区は活動を把握し、万一の際に支える立場であることを確認するとともに、費用面の支援や地区の支援の範囲については今後の課題として検討してまいります。

■ 講評・閉会

最後に原副代表幹事より、「青少年交換は素晴らしい事業である一方、責任の所在が不明確なまま事故が起きると対処が大変である。手間はかかるが、安心・安全な交流を進めるための手続きとしてご理解いただきたい」との講評をいただき、点鐘をもって閉会いたしました。

ご出席いただきました委員長の皆様、ありがとうございました。今後とも青少年交換プログラムへのご理解とご協力をお願い申し上げます。



会議の様子



登壇する時任委員長

クラブ活動報告

そ～りゃ　そ～りゃ　太鼓に笛

岸和田東ロータリークラブ
第三地域ポリオ根絶コーディネータ　藤井 秀香

1 年で岸和田が 1 番活気づくだんじり祭り。

今年も、9 月 19 日から 20 日に開催され岸和田市民は燃え尽きました。大阪府岸和田市で毎年秋に行われる 300 年以上の伝統を誇る日本有数の勇壮な祭礼です。走る芸術品とも称される精密な彫刻が施されているだんじり！全てのだんじりが揃う駅前パレード。2 日間で 20 万人とも 30 万人とも！日本全国、海外からも観光客が来られます。

今年で 3 年目になりますが、駅前の使用していない私共医療法人の建物に正面いっぱいの広告を創り、ロータリークラブとはどのような奉仕団体か？ロータリーとともにポリオ根絶を！を訴えました。

そして募金活動をいたしました。ロータリークラブの認知度の低さ、宗教団体と間違われて、引かれる方も少なくありません。ポリオも何か？ご存知ない方が多いです。

そこで、岸和田 RC と岸和田東 RC で 500 枚近いうちわを作りました。表面には、ロータリークラブとはどのような団体か？裏面には、何故ポリオ根絶が必要なのか？その活動は？各々 QR コードを付けました。暑さもありあっという間に無くなりました。

3 年間思ったのは、何万人もの方が「なんだ？」と足を止め立ち止まり皆様ご覧になります。その時いつも願うのは、『どうぞ、ロータリークラブのロゴだけでも目に焼き付けて下さい。』何処かで、ロータリークラブのロゴをつけて奉仕活動をしている方を見かけたら、何処かで見たよね。それだけでも良いのです。

『世界で良いことをしている、有能な団体です。』

胸を張って自慢できる。『私はロータリークラブの会員です。』

去年は、北野直前ガバナーも来られ、今年は、岡本ガバナーも来られました。

今年も多くの会員の協力のもと、ポリオ根絶に多大なご寄付を集める事が出来ました事、世界 🌎 の子供達になり代わり感謝申し上げます。


ポリオのない世界まで
あと少し
Rotary
END POLIO NOW
Rotary zone 3


Rotary
zone 3
END POLIO NOW


Rotary
zone 3


Rotary
ROTARY INTERNATIONAL
1905年にシカゴで創設されたロータリーでは、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。「識字率向上」「平和構築」「水と衛生の改善」など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために活動しています。
岸和田ロータリークラブ
岸和田東ロータリークラブ
岸和田南ロータリークラブ


END POLIO NOW
ポリオ(小児まひ)のない世界まで あと少し
ロータリーは、世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)を立ち上げたパートナーとして、ポリオの症例を99.9%減らす貢献をしてきました。現在も野生型ポリオウイルスが存在する2カ国からポリオを完全に根絶し、ほかの国々をポリオのない状態に保つことに取り組んでいます。

クラブ活動報告

和歌山県知事表敬訪問

和歌山市内 9 ロータリークラブ会長・幹事会
2026 ～ 2027 年度ホスト
和歌山東ロータリークラブ
幹事　山﨑 肇

2026 年 9 月 29 日（火）和歌山県庁にて、岡本ガバナー、佐藤ガバナー補佐、並びに和歌山市内 9 ロータリークラブの会長・幹事にて、宮崎和歌山県知事表敬訪問しました。

来年、和歌山市で行われる地区大会の件や各クラブの活動について、知事と情報交換し、終始和やかな雰囲気で有意義な表敬訪問となりました。





クラブ活動報告

児童養護施設大根種まき＆ BBQ

和歌山南ロータリークラブ
社会奉仕プロジェクト委員会　委員長　水城 実

さる 10 月 4 日の日曜日に、和歌山南ロータリークラブでは、社会奉仕プロジェクト委員会の事業として、和歌山市内にある三つの児童養護施設の子供達を招待し、大根種まき体験＆いっぱい食べようバーベキュー事業を開催いたしました。当日はあいにくの雨天で準備していた大根種まきは実施叶いませんでしたが、お昼からバーベキューを楽しく行いました。クラブメンバーからは、石橋会長、植田幹事はじめ 12 人が参加し、虎伏学園、こばと学園、旭学園の各施設からは児童数 22 人、引率の先生方 14 人が参加し、総勢 48 人でにぎやかに開催しました。石橋会長の挨拶で始まり、山本副委員長による乾杯、そして末吉会員による安全な肉の焼き方講義、と続きました。約 2 時間のバーベキューの時間はあっという間でした。後半には、近くのスーパーで買い込んできた焼きそばを、会長、幹事も一緒になって焼いて下さりました。用意していたシャインマスカットやアイスチューペットも人気で子供達の笑顔が弾けていました。また、ベテランのロータリー会員と子供達のじゃれあう姿は本当に家族団欒のような温かい雰囲気でありました。この事業は、今回で 3 回目になりますが、和歌山市布引で布引ブランド大根を栽培している山本会員を中心に長く継続できる事業になっていけたらと考えています。ご協力いただきました関係各位の皆様本当にありがとうございました。次回は 12 月の大根の収穫です。こちらもぜひお楽しみに！





クラブ活動報告

10月21日（水）　～紀州・白浜温泉「むさし」にて～
田辺東ロータリークラブ・田辺はまゆうロータリークラブ
合同例会＆懇親会

田辺東ロータリークラブ
田辺はまゆうロータリークラブ

田辺東ロータリークラブ（会長　片井 貢）並びに田辺はまゆうロータリークラブ（会長　杉山 竜二）は、両クラブの親睦と団結を深め、活発な情報交換の場として、合同例会＆懇親会を開催いたしました。当日は両クラブ合わせて33名の会員が出席しました。

近年、会員数の減少が共通の課題とされる中、日頃から親睦や委員会活動を通じて会員増強に注力する当クラブと、クラブの垣根を越えた他団体との交流や会員増強に尽力されている田辺はまゆうロータリークラブが手を取り合う、大変有意義な機会となりました。

両クラブは、今後も互いに協力しながら新たなクラブ活動へと挑戦していく所存です。

また、この定期的な交流の場を今後も継続し、地域のロータリー活動のさらなる発展に寄与してまいります。











クラブ活動報告

献血活動

岩出ロータリークラブ

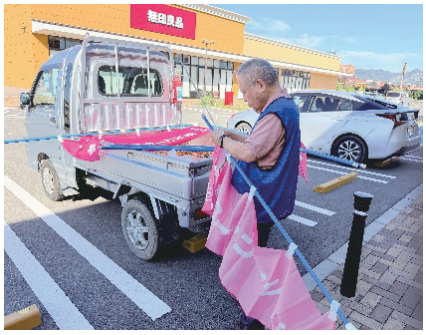
本年度第 1 回目の献血活動を 2026 年 10 月 18 日（日）、フォレストモール岩出の駐車場をお借りして、和歌山県赤十字血液センターに協賛し行いました。

新たに、献血バスの後方看板を作成し、提供しています。

秋晴れの中、たくさんの方がご協力くださり、50 名以上の献血を受けることができ、ご協力者には感謝申し上げます。

今回の粗品は、無印良品のナイロン袋セット、クラブタオル、会長から提供の玉ねぎをお配りしました。











新会員の紹介



クラブ名	白浜ロータリークラブ
氏名	ひえだ　なおみ 稗田　奈緒美
職業分類	食料品販売
生年月日	1966 年 6 月 13 日
入会年月日	2026 年 9 月 15 日



クラブ名	和歌山城南ロータリークラブ
氏名	せきど　けんじ 関戸　健二
職業分類	水道設備設計
生年月日	1971 年 9 月 9 日
入会年月日	2026 年 9 月 3 日



クラブ名	和歌山西ロータリークラブ
氏名	くぼ　たかひろ 久保　貴裕
職業分類	ファイナンシャルプランナー
生年月日	1981 年 4 月 25 日
入会年月日	2026 年 9 月 16 日



クラブ名	橋本ロータリークラブ
氏名	おばな　としひと 尾鼻　利仁
職業分類	保険代理業
生年月日	1981 年 2 月 5 日
入会年月日	2026 年 9 月 3 日



クラブ名	橋本ロータリークラブ
氏名	のぐち　さとる 野口　知
職業分類	貨物自動車運輸
生年月日	1966 年 3 月 26 日
入会年月日	2026 年 9 月 10 日

訃　報

故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

堺ロータリークラブ



おぜき　かつとし
尾関　勝利　様

2026 年 9 月 17 日　逝去

在籍期間　51 年
職業分類　リスクマネジメント
表　　彰　マルチプル PH フェロー 5 回
　　米山功労者 7 回

2026 年 7 月 29 日

国際ロータリー全国 33 地区
ガバナー　各位

国際ロータリー第 2720 地区
令和 8 年熊本地震災害支援本部
ガバナー　延岡　研一（人吉）

令和 8 年熊本地震 支援金について

謹啓

令和 8 年 7 月 28 月に熊本県で発生した地震災害により当地区内で甚大な被害が生じております。ガバナー会をはじめ、他地区からもお見舞いのお言葉やご支援に関する声が寄せられており、衷心より深く感謝を申し上げます。

当地区では、「令和 8 年熊本地震災害支援本部」を設置し、被災地や被災者支援を目的とした支援金の受け付けを開始いたします。大変お手数をお掛けいたしますが、各地区内でご周知いただき、地区ごとに支援金をお取り纏めいただきご送金いただけますようお願い申し上げます。

謹白

記

救援金の使途　国際ロータリー第 2720 地区令和 8 年熊本地震災害支援本部において、必要とする支援について情報収集し、皆様からの浄財を有効に活用させていただきます。
使途内訳は支援金使用終了後、速やかにご報告申し上げます。

受付期間　2026 年 8 月 3 日（月）～2026 年 10 月 30 日（金）

お振り込み先
お手数をお掛けいたしますが、下記銀行口座にお振り込みをお願いします。
また、ご送金後、別紙の送金明細書に必要事項をご記入の上、お知らせくださいますよう併せてお願い申し上げます。
なお、振込人名の記載は可能であれば地区番号（数字 4 桁）とガバナー名のみでお願いいたします。

銀行名：熊本銀行（金融機関コード 0587）
支店名：益城支店（フリガナ：マシキシテン）（支店番号 114）
種　別：　普通
口座番号：3060985
口座名義：ダイニセンナナヒャクニジュウチク　ガバナー　ノベオカケンイチ

以上

2026-2027年度 ガバナー
岡本 弥生 Masuo(Mas) Okamoto
ガバナー事務所
〒640-8331 和歌山市美園町3丁目34番地けやきONE301号室
TEL(073)426-2640 FAX(073)426-2660
E-mail：okamoto26-27@rid2640g.com
GOVERNOR'S OFFICE
Keyaki ONE 301, 3-34 Misonocho Wakayama City Wakayama 640-8331 JAPAN
Phone +81-73-426-2640 FAX +81-73-426-2660
E-mail ： okamoto26-27@rid2640g.com

CREATE LASTING IMPACT
持続可能なインパクトを生み出そう

令和 8（2026）年 10 月吉日

国際ロータリー第 2720 地区
令和 8 年熊本地震災害支援本部
ガバナー　延岡 研一 様

国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー　岡本 弥生

令和 8 年熊本地震 支援金送金のご連絡ならびにお見舞い

謹啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび発生いたしました「令和 8 年熊本地震」により被災された皆様、ならびに貴地区内のロータリアンおよびご家族の皆様に、第 2640 地区会員一同を代表いたしまして、謹んで心よりお見舞い申し上げます。
第 2640 地区（和歌山・大阪南部）におきましては、被災地の一日も早い復旧・復興を支えるべく、地区内各クラブへ支援金の協力を呼びかけてまいりました。このたび、各クラブ・会員よりお預かりいたしました支援金を取り纏め、貴地区指定口座へ送金いたしましたのでご連絡申し上げます。
また、本地区全体の支援金とは別に、第 2640 地区所属の堺おおいずみロータリークラブ、堺清陵ロータリークラブ、堺中ロータリークラブの 3 クラブ共同により、貴地区所属の宇土ロータリークラブを通じて、貴地区が取り組まれている「防災井戸掘削支援事業」への活用を目的とした支援金を別途送金いたしましたこともあわせて申し添えます。
第 2640 地区全体および堺 3 クラブからの支援金の総合計金額は 2,281,380 円となります。皆様の温かい浄財が、被災された地域社会の安心と生活基盤の回復に少しでもお役に立てば幸いに存じます。
被災地におかれましては、なお困難な状況が続いていることと存じますが、皆様の安全と一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

謹白

記

1. 第 2640 地区 支援金

送金額： 2,031,380 円　（2026 年 10 月 23 日送金）
送金先： 国際ロータリー第 2720 地区 令和 8 年熊本地震災害支援本部 指定口座
使途： 貴地区災害支援本部における被災地・被災者支援事業

2. 地区内 3 クラブ共同 支援金（別途送金済）

送金額： 250,000 円　（2026 年 10 月 9 日送金）
拠出元： 堺おおいずみロータリークラブ、堺清陵ロータリークラブ、堺中ロータリークラブ（合同）
送金先： 宇土ロータリークラブ（第 2720 地区）
使途： 第 2720 地区が実施する「防災井戸を掘削しての支援事業」（公共飲用・防災仕様井戸の整備）

【支援金 総合計金額】 2,281,380 円

以上

10月は米山月間

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol. 319
2026年10月13日
発行

1 第9代理事長に水野功氏が就任

9月15日に開催された当財団評議員会にて、第9代理事長に水野功氏が選任されました。新理事長より、就任のご挨拶をご紹介します。



このたび、ロータリー米山記念奨学会の第9代理事長を拝命いたしました水野功です。長年にわたり本事業を支えてこられた先輩会員の皆さまに、心より敬意と感謝を申し上げます。米山奨学事業は、単に奨学金を提供するだけではありません。日本で学ぶ外国人留学生を温かく迎え、一人ひとりに寄り添い、人と人との心をつなぐ事業です。ここで育まれた友情と信頼が、やがて世界の平和と相互理解につながっていくものと信じています。私は、ロータリーの仲間とともに歩んできた経験を生かし、奨学生の皆さんの夢を応援するとともに、世話クラブやカウンセラーの皆さまとのつながりを、さらに深めてまいりたいと考えております。「人を育て、心をつなぎ、未来をつくる」、この思いを大切に、皆さまと力を合わせて米山奨学事業の発展に努めてまいります。引き続き、温かいご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます。

2 米山月間の由来

国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間に加え、日本独自の月間テーマとして、10月は米山月間となっています。なぜ、10月なのでしょうか？

1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですでに行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間は4月から10月1日～7日へと変更されました。その理由はいくつかあります。一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月となり、重なってしまったこと。また、4月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、交通機関のストライキが多い、など現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京ＲＣによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。



1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、今に至っています。

3 寄付金速報 ― 米山月間にご協力を！ ―

前年同期比

－3.1%

普 －2.3%　特 －4.1%

9月までの寄付金は、前年同期と比べて3.1%減（普通寄付金:2.3%減、特別寄付金:4.1%減）、約1,100万円の減少となりました。普通寄付金が約350万円減少、特別寄付金が約750万円減少しており、9月単月の寄付実績が全体の寄付額減少に影響しています。

10月は年に一度の米山月間です。引き続きご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

4 評議員会を開催

9 月 15 日、第 18 回定時評議員会を都内にて開催し、評議員 19 人が出席、役職理事 5 人と監事 3 人が列席しました。開会に先立ち、今年逝去された湯浅外志男評議員、堀川貴史評議員への黙とうを行いました。

評議員会では、出席評議員の中から議長を選ぶことが定款で定められており、第 2620 地区の松村友吉評議員が議長に選出されました。松村議長の進行のもと、報告事項として、①理事会決議報告 ②職務執行の状況報告 ③2025 年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「評議員後任候補者選任」「2026 年度理事・監事選任」「2025 年度計算書類承認」など 6 議案が諮られ、全て原案通り承認可決されました。評議員会での理事選任を受けて、決議の省略による第 53 回理事会（書面決議）を開催し、第 9 代理事長に就任された水野功氏が臨席。就任挨拶をされました。

また、評議員会終了後にセレモニーが開催され、この 9 月をもって退任となる評議員と、役職理事を退任し名誉理事長に就任される若林紀男氏へ感謝状が贈呈されました。

5 台北国際大会 記録映像完成

当財団では、公式の YouTube チャンネルにて、当事業に関する動画を順次更新しています。

今回新たに、「世界へ伝えたい！米山の愛」を公開しました。今年 6 月、台北で開催されたロータリー国際大会に、10 年ぶりにブース出展および分科会を開催しました。大盛況となったブースや来場者インタビュー、4 人の米山学友が登壇した分科会の様子などをまとめた記録映像のフルバージョンです。ぜひご覧ください。ご希望があれば、当財団広報担当より動画ファイルをお送りすることも可能です。地区のセミナーや例会などでご活用ください。



6 第 2580 地区学友会が「米山梅吉記念館秋季例祭」に参加

9 月 19 日、米山梅吉記念館（静岡県）で開催された秋季例祭に、東京から第 2580 地区米山学友会の 17 人が参加しました。同記念館の例祭は、春と秋の年 2 回開催され、日本各地からロータリー会員が集う記念行事です。

今回の秋季例祭では第 2580 地区学友会に 10 分間の時間が設けられ、会長のグエン ティ キャット ウィンさん（2005-07／東京ＲＣ）が学友会活動について発表しました。第 2580 地区と第 2620 地区は、2015 年から柿田川湧水公園清掃奉仕作業を合同で行っており、これまでに築いたつながりを深めるだけでなく、例祭の参加を経て多くの学びがあったそうです。


学友会について発表するウィンさん



参加したウィン会長は、「米山梅吉記念館の例祭という特別な場で発表の機会をいただき、大変光栄でした。今回の交流をきっかけに第 2580 地区と第 2620 地区の学友会がさらに連携を深め、地区を越えたつながりを広げていきたいです。この経験を糧に、今後も多くの学友が楽しく参加できる活動を続けてまいります」と抱負を語りました。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：https://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：長尾(ながお)

第2640地区 会員数報告（2026年9月）

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	26.7.1	内女性	26.9月末	内女性	9月	内女性	累計	9月	内女性	累計		26.7.1	内女性	26.9月末	内女性	9月	内女性	累計	9月	内女性	累計
紀伊	16	11	12	7	0	0	0	0	0	4	河内長野東	21	2	21	2	0	0	0	0	0	0
串本	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	松原中	22	3	22	3	0	0	0	0	0	0
那智勝浦	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	8	1	8	1	0	0	0	0	0	0
新宮	39	3	41	3	0	0	2	0	0	0	太子	16	2	16	2	0	0	0	0	0	0
白浜	8	1	9	2	1	1	1	0	0	0	富田林	30	0	32	0	0	0	2	0	0	0
田辺	81	5	84	6	0	0	3	0	0	0	泉佐野	24	1	26	1	0	0	3	1	0	1
田辺東	30	2	30	2	0	0	1	0	0	0	貝塚	13	1	16	2	0	0	3	0	0	0
田辺はまゆう	25	3	28	3	0	0	4	0	0	0	貝塚コスモス	13	4	13	4	0	0	0	0	0	0
有田	22	1	24	1	0	0	2	0	0	0	関西国際空港	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0
有田南	21	1	21	1	0	0	0	0	0	0	岸和田	26	2	25	2	0	0	0	0	0	1
有田2000	13	0	13	0	0	0	0	0	0	0	岸和田東	33	6	35	7	2	1	2	0	0	0
御坊	32	1	32	1	0	0	0	0	0	0	KUMATORI向日葵	7	2	7	2	0	0	0	0	0	0
御坊東	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	りんくう泉佐野	12	2	11	2	0	0	0	0	0	1
御坊南	13	4	13	4	0	0	0	0	0	0	羽衣	17	2	18	2	0	0	1	0	0	0
海南	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	和泉	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0
海南東	39	3	39	3	0	0	3	0	0	0	泉大津	39	3	39	3	0	0	0	0	0	0
海南西	15	3	15	3	0	0	0	0	0	0	和泉南	60	2	60	2	0	0	0	0	0	0
和歌山	76	1	78	1	0	0	2	0	0	0	大阪金剛	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0
和歌山アゼリア	27	7	29	9	0	0	2	0	0	0	高石	24	1	24	1	0	0	0	0	0	0
和歌山東	61	0	61	0	0	0	0	0	0	0	高師浜	9	2	9	2	0	0	0	0	0	0
和歌山城南	37	2	40	2	1	0	3	0	0	0	堺	37	5	38	5	0	0	2	1	0	1
和歌山中	12	4	12	4	0	0	0	0	0	0	堺東	19	4	19	4	0	0	0	0	0	0
和歌山北	17	2	18	2	0	0	1	0	0	0	堺泉ヶ丘	22	4	22	4	0	0	0	0	0	0
和歌山南	72	7	74	7	0	0	2	0	0	0	堺中	15	1	15	1	0	0	0	0	0	0
和歌山東南	33	7	33	7	0	0	2	0	0	0	堺北	30	5	30	5	0	0	0	0	0	0
和歌山西	8	1	8	1	0	0	0	0	0	0	堺おおいずみ	25	3	25	3	0	0	0	0	0	0
橋本	38	0	41	0	2	0	3	0	0	0	堺フェニックス	6	3	6	0	0	0	1	0	0	0
岩出	21	1	22	1	0	0	1	0	0	0	堺清陵	20	4	15	3	0	0	0	0	0	4
河内長野高野街道	16	5	17	5	0	0	1	0	0	0											
粉河	15	3	15	3	0	0	0	0	0	0											
高野山	11	1	11	1	0	0	0	0	0	0											
羽曳野	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	ワールド大阪ロータリーEクラブ	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0
河内長野	26	4	26	4	0	0	0	0	0	0	計	1,458	150	1,484	148	6	2	47	2	0	12

クラブ数	2026年7月1日 会員数				2026年9月末 会員数				9月入会				9月退会				増減			
62	男性	1,308	女性	150	男性	1,336	女性	148	男性	4	女性	2	男性	2	女性	0	男性	2	女性	2
	1,458				1,484				6				2				4			

クラブを成功に導く会員増強　みんなを温かく受け入れるクラブづくりを！

※7/1付入会：　田辺東RC 1名、海南東RC3名、和歌山東南RC2名、富田林RC2名

2026-2027 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況［2026年10月28日現在］

100% 達成クラブ
和歌山ロータリークラブ
大阪金剛ロータリークラブ
高師浜ロータリークラブ

2026-2027年度
登録率目標
88%

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2026年10月28日	1,487	824	55.41%

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
1分区	紀伊	12	5	41.7%
	串本	3	1	33.3%
	那智勝浦	10	4	40.0%
	新宮	41	16	39.0%
	白浜	9	7	77.8%
	田辺	85	47	55.3%
	田辺東	30	16	53.3%
	田辺はまゆう	29	9	31.03%
	分区計	219	105	46.4%

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
2分区	有田	24	11	45.8%
	有田南	21	2	9.5%
	有田2000	13	10	76.9%
	御坊	32	16	50.0%
	御坊東	10	6	60.0%
	御坊南	13	5	38.5%
	海南	8	7	87.5%
	海南東	39	35	89.7%
	海南西	15	5	33.3%
	分区計	175	97	54.6%

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
3分区	和歌山	78	78	100%
	和歌山アゼリア	29	8	27.6%
	和歌山東	61	57	93.4%
	和歌山城南	40	9	22.5%
	和歌山中	12	4	33.3%
	和歌山北	18	7	38.9%
	和歌山南	74	53	71.6%
	和歌山東南	33	11	33.3%
	和歌山西	8	2	25.0%
	分区計	353	229	49.5%

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
4分区	橋本	42	4	9.5%
	岩出	22	7	31.8%
	河内長野高野街道	17	9	52.9%
	粉河	15	12	80.0%
	高野山	12	7	58.3%
	分区計	108	39	46.5%

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
5分区	羽曳野	5	1	20.0%
	河内長野	26	25	96.2%
	河内長野東	21	7	33.3%
	松原中	22	13	59.1%
	大阪狭山	8	4	50.0%
	太子	16	10	62.5%
	富田林	32	22	68.8%
	分区計	130	82	55.7%

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
6分区	泉佐野	29	11	37.9%
	貝塚	16	15	93.8%
	貝塚コスモス	13	9	69.2%
	関西国際空港	16	7	43.8%
	岸和田	25	12	48.0%
	岸和田東	35	21	60.0%
	KUMATORI向日葵	7	4	57.1%
	りんくう泉佐野	11	6	54.5%
	分区計	152	85	58.0%

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
7分区	羽衣	18	8	44.4%
	和泉	16	10	62.5%
	泉大津	39	20	51.3%
	和泉南	60	21	35.0%
	大阪金剛	10	10	100.0%
	高石	24	10	41.7%
	高師浜	9	9	100.0%
	分区計	176	88	62.1%

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
8分区	堺	39	17	43.6%
	堺東	19	14	73.7%
	堺泉ヶ丘	22	12	54.5%
	堺中	15	6	40.0%
	堺北	33	13	39.4%
	堺おおいずみ	25	21	84.0%
	堺フェニックス	6	4	66.7%
	堺清陵	15	12	80.0%
	分区計	174	99	60.2%

目標達成 7クラブ

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ガバナー補佐	ワールド大阪ロータリーEクラブ	9	6	66.7%

11 月の行事予定表

日　付	行　　事	場　　所
1（日）	国際交流親睦会　10:00 ～	利晶学園大阪立命館中学校・高等学校
4（水）	公式訪問（貝塚コスモス RC）懇：11:30 ～　例：12:30 ～	産業文化会館 1 F メインホール
5（木）	公式訪問（紀伊 RC）懇：11:30 ～　例：12:30 ～	オンライン
7（土）	地区幹事会議　意見交換会・AG 会議	けやき ONE401
10（火）	公式訪問（田辺はまゆう RC）懇：17:30 ～　例：18:30 ～	闘鶏神社会館
11（水）	①第 3 回ファシリテーター研修 ②公式訪問（新宮 RC）懇：11:30 ～　例：12:30 ～	①オンライン ②新宮商工会議所 2 F 大ホール
13（金）	第 2 回地域社会奉仕委員会　15:00 ～ 17:00	ガバナー事務所
14（土）	日本ロータリー学友会総会	静岡市
15（日）	第 4 回ファシリテーター研修　10:00 ～ 16:00 懇親会　17:00 ～ 20:00	有田市内（予定）
17（火）	公式訪問（堺東 RC）懇：16:00 ～　例 :17:00 ～	堺商工会議所 2 F
19（木）	公式訪問（河内長野高野街道 RC）懇：18:00 ～　例 :19:00 ～	河内長野市キックス 3 F 会議室 2
20（金）	友委員会合同会議・地区代表委員会議	オンライン
29（日）	和歌山市内 9 RC インターシティミーティング	アバローム紀の国 3 階孔雀の間

月信への寄稿のお願い

第 2640 地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？

原稿締め切りは**毎月 15 日**になります。原稿を 15 日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます。事情により翌月以降の掲載になる場合もあります。

IT・ガバナー月信委員会

国際ロータリー
第 2640 地区 ガバナー事務所

〒 640-8331
和歌山市美園町 3-34
けやき ONE301 号室
TEL：073-426-2640
FAX：073-426-2660

E-mail：okamoto26-27@rid2640g.com

JR 和歌山駅西口から徒歩 7 分
阪和道、和歌山インターから約 10 分

